



小川 美波

[2016年度卒業／68回生]
筑波大学
芸術専門学群在籍

1998年 広島県福山市出身
2017年 筑波大学芸術専門学群入学

大学で日本美術史の研究をするかたわら、インターネットでの活動を中心にはキャラクターデザイン、イラストレーションなどの制作を行っている。

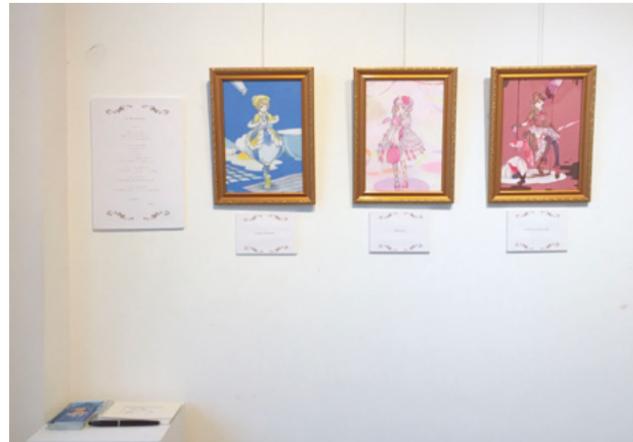
「好き」を妥協したくないから

幼い頃から絵を描くことが好きなのと同時に「本の虫」だった私は、読書によって学んだことをベースに作品を作るという制作スタイルをとってきました。現在、大学では日本刀について研究をしていますが、刀剣類に関心を持ったのも、中学生の頃に古典の『平家物語』をテーマに絵を描くために、武具を調べていたことがきっかけでした。学ぶことも絵を描くことも、「私」という人物を構成するとても大切な要素です。大学へ進学する際、私は、学びと制作、どちらか片方しかし

ないという選択はしませんでした。私は、美術史の研究も絵の制作もどちらも好きなのだから、どちらの道も突き詰めたいと思っています。大切なこと、愛してやまないことを道半ばでやめてしてしまうことはほど、悔しいことはないのではないでしょか。大切な何かを、自分が「もう、十分だ。」と思えるまで追求して味わい尽くす、そうすれば、人生は最高に充実したものになるはずだと私は考えています。



美術に限らず、歴史学、文学、考古学などあらゆる学問の文献を読み、多角的に美術史を研究します。



《Les filles de Bonbon》
2019年7月、AAA Gallery主催「お砂糖の魔法～おんなのこの秘密～展」に出展。